

川村 しんこう

県政
レポート
Vol.17

子供たちに夢と希望を
お年寄りに安心と生きがいを

今回の県政レポートVol.17は、9月定例会の内容を中心に掲載させていただきました。

新型コロナウイルス感染症について、希望者には順調にワクチン接種がなされております。岩手県内では感染確認が0人の日が11月13日まで34日間続いておりましたが、第6波の感染拡大にも引き続き警戒をしながら、感染防止対策をして行動しましょう。

川村伸浩

8つの目標

1. 基幹産業である農林水産業の振興
2. 観光立県いわたの実現
3. 学校教育の充実と人づくり
4. 明るく豊かな長寿社会の実現
5. 東日本大震災からの復興
6. 地域を支える中小企業対策
7. 商工業の振興
8. 若者の雇用創出・安心して働ける環境の整備

感染拡大防止

風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に、お一人お一人の常時マスク着用と咳エチケット、手洗いなどの実施がとても重要です。引き続き感染症対策に努めていただくようお願いいたします。

「もしサポ岩手」 感染拡大防止に向けた情報をLINEでお知らせ

QRコードから、LINE公式アカウント「岩手県-新型コロナ対策 パーソナルサポート」をお友達登録してご利用ください。



PROFILE

川村伸浩

岩手県議会：●農林水産委員長 ●地球温暖化・エネルギー対策調査特別委員 ●東日本大震災津波復興特別委員
●新型コロナウイルス感染症対策調査特別委員 ●議会改革推進会議 副座長 ●議員定数等検討会議
昭和31年2月19日生まれ65才。岩手県花巻市高松出身。黒沢尻工業高校卒業。尊敬する人：新渡戸稲造。好きな言葉：一期一会。性格：辛抱強い。

【夏休み親子県議会教室】

令和3年8月7日(土) 13:00～16:00 会場：岩手県議会議事堂

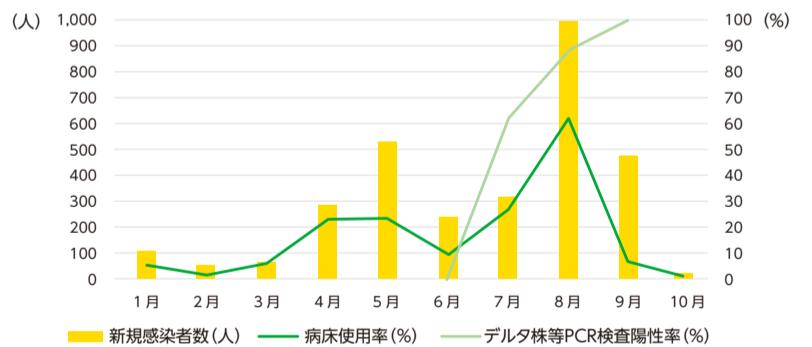
岩手県議会広聴広報会議座長として、県内の小学校、義務教育学校に通う5、6年生とその保護者22組44名の親子に参加いただき開催しました。



参加児童からは「県議会についてあまり知らなかったけど、定例会は年4回などのことが分かってよかったです」「今回学んだことを2学期に学校で話して、もっと県議会について興味を持ってもらいたい」等の感想をいただきました！

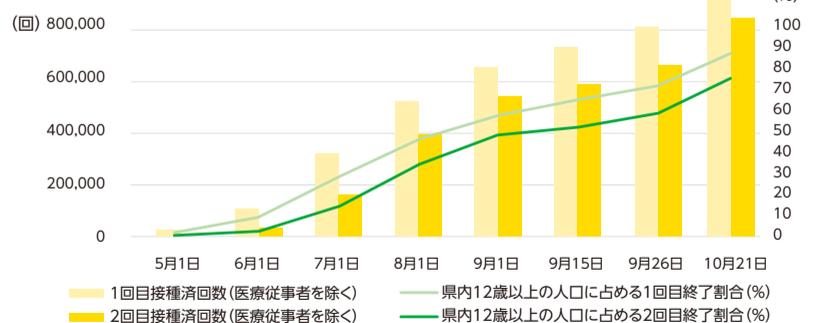
新型コロナウイルス感染症情報

岩手県内の新規感染者数・病床使用率、デルタ株等PCR検査陽性率の推移 (10月25日現在)



岩手県の新型コロナワクチン接種の進捗状況

(10月21日現在)



【新型コロナウイルス感染症対策(令和3年度)について】
県民や事業者の皆様が、コロナ禍の中で困っていることや知りたいことなどについて、県や国の支援制度を探すことができるwebページです。

● 岩手県公式ホームページ

「新型コロナウイルス感染症対策 令和3年度【第8弾】」

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyau/iryuu/covid19/1047632.html>



令和3年9月定例会

農林水産委員会

本会議での委員長報告

9月定例会では2度の委員会を開き、議案の審査を行いました。主な議案は次のとおりです。

- ◆岩手県一般会計予算(第7号)
○農作物災害復旧対策事業費補助 27・393百万円
- 水田転換緊急対応交付金 4・373百万円
- 豚熱ワクチン接種事業費 57・695百万円
- 農道整備事業費 197・044百万円
- ◆岩手県一般会計予算(第8号)
○米価下落緊急対策資金利子補給 0・65百万円
- いわてお米ブランド化生産販売戦略推進協議会負担金 128百万円

農林水産委員会での審査の結果について、本会議において報告いたしました。

- ・10月13日 議案8件
 - ・10月26日 議案1件
- いずれも、原案を可とすることに決定した旨を報告しました。



令和2年度 歳入歳出決算

令和2年度の歳入歳出決算については付帯決議を付して認定すべきと決しました。

1 決算の状況

令和2年度の当初予算は、東日本大震災津波、平成28年台風第10号災害及び令和元年台風第19号災害からの復旧・復興に最優先で取り組むとともに、県民の幸福度の向上を図る「いわて県民計画(2019～2028)」を軌道に乗せ、県民みんなが希望を有する「復興幸福希望予算」として932.3億133.6万円が措置され、前年度の当初予算に比べ31億884.6万円、0.3%減少した。

その後の補正予算において、新型コロナウイルスの感染拡大の防止と社会経済活動の維持を図るため、167.3億262.1万円の増額補正が行われた。

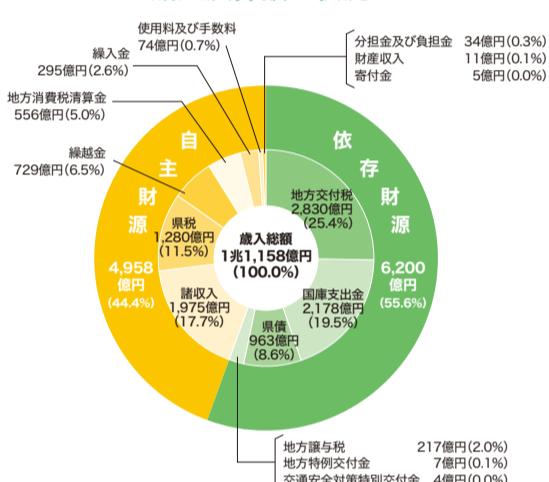
決算額は、歳入で1兆115.7億695.1万円(対前年度105.2億168.3万円、10.4%増)、歳出で1兆219.9億957.8万円(対前年度84.3億637.0万円、9.0%増)となり、決算収支は、実質収支で24.5億968.5万円の黒字となった。

2 決算の特色

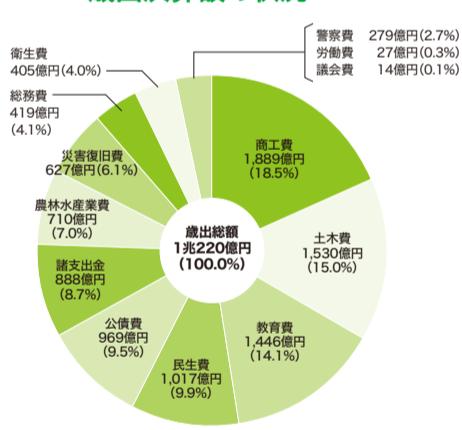
- (1) 決算規模が前年度を上回ったこと
決算規模は、歳入においては、国庫支出金や県債などの増により、前年度に比べ105.2億168.3万円、10.4%増加し、歳出においては、商工費や衛生費などの増により、前年度に比べ84.3億637.0万円、9.0%増加した。
- (2) 県税収入が減少したこと

- (3) 性質別経費のうち貸付金及び補助費等が大幅に増加したこと
コロナ禍における対策として、中小企業の資金繰りのための融資制度を創設したことなどにより、貸付金は前年度に比べ71.6億881.3万円、61.7%増加し、187.8億189.9万円となったほか、医療提供体制の充実を図るため、医療機関等の体制整備費用に対する補助を拡充したことなどにより、補助費等は前年度に比べ37.8億542.6万円、21.1%増加し、217.3億249.7万円となった。
- (4) 翌年度繰越額が増加したこと
翌年度に繰り越した金額は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策や防災・減災、国土強靱化等の国の経済対策などにより、前年度に比べ17.2億916.0万円、9.5%増加し、198.3億767.7万円となった。
- (5) 県債発行額が増加したこと
県債の発行額は、県税収入の減に対応するため、減収補填債(特例債)を発行したことなどにより、前年度に比べ13.5億281.7万円、16.3%増加し、96.3億305.3万円となった。

歳入決算額の状況



歳出決算額の状況



岩手県 新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryou/covid19/index.html>

厚生労働省 新型コロナウイルス感染症関連情報

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html



- 【補正後原計190百万円】
〔農林水産部〕
県産米の販路拡大・顧客開拓に向けた観光キャンペーンやアンテナショップ等と連携した試供米やパンフレットの配布ふるさと納税の返礼品としての活用に必要な経費を協議会に負担 128百万円
- 【補正後原計4887百万円】
〔商工労働観光部〕
県民を対象とした県内旅行の宿泊代金等の割引や土産物店で使用するクーポン券の発行に必要な経費の増額 1229百万円
- 【新型コロナウイルス感染症対応分】
〔抜粋して記載します〕
●いわて旅応援プロジェクト推進費



皆さんのご意見お聞かせください



◀川村しんこうホームページ▶

<https://shinko-kawamura.iwate.jp/>

川村しんこう事務所

〒025-0079 岩手県花巻市末広町6-16
TEL.0198-29-5061 FAX.0198-29-5062
E-mail:shinkoujimusyog@gmail.com



◀川村しんこうFacebook▶

<https://www.facebook.com/KawamuraShinko/>

